

2022年4月13日

片桐なおみ様

新潟県民主医療機関連合会
会長 岡田 節朗

2022年度県知事選挙にあたっての政策要望書

新潟県民主医療機関連合会は4月8日に開催した第19回理事会にて、2022年度新潟県知事選挙において、片桐なおみ予定候補を推薦することを決定しました。

つきましては医療・福祉・介護にかかわる事項につきまして、下記のとおり要請いたします。

記

1. 国はコロナ禍のもとで急性期病床20万床の削減、全国436の公立・公的病院の再編・統合を「地域医療構想」の名で地方に押し付けてきています。新潟県はその先頭に立ち、「県央」「上越」「佐渡」地域で「重点支援区域」に認可され、佐渡では実際に病床が減らされています。地域住民の声を十分に聞き、「病床削減ありき」の再編は行わないでください。
2. 県立病院は感染症対策やへき地医療など、不採算医療を担っています。県立病院の市町村への委譲、民営化を行わないでください。
3. 引き続き医師・看護師、介護従事者の確保に努めてください。
4. 新型コロナウイルスの収束はまだ見通せず、「第7波」の到来ともいわれています。県として更なる検査体制の確立、感染防護具の提供などをお願いします。全ての医療機関・福祉・介護事業所への減収補填をお願いします。

以上